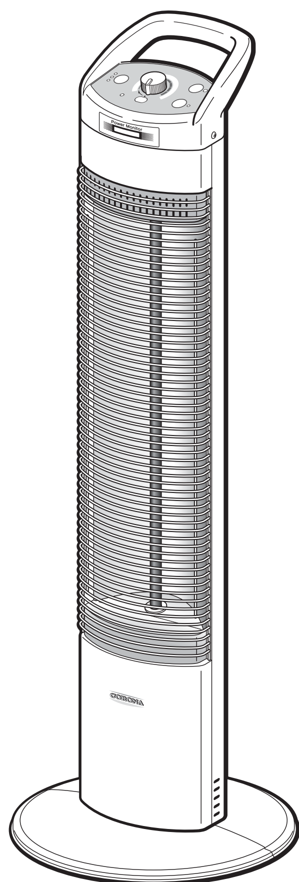
CORONA

コロナ遠赤外線電気ストーブ

取扱説明書

型式 DH-910R（ディー エイチ アール）



このたびは、コロナ遠赤外線電気ストーブをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
なお、お読みになった後もお使いになる方がいつでも見られる所に「保証書」とともに大切に保管してください。

この製品は日本国内専用です。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed and manufactured for use only in Japan. In another country which differs in voltage and frequency of the power supply from Japan, this product cannot be used and any after-sales service is not available.

もくじ

ページ

株式会社コロナ

1 安全上のご注意（必ずお守りください）

■お使いになる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
■ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
表示と意味は次のようになっています。

⚠警告　誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
⚠注意　誤った取り扱いをしたときに、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があるもの。

絵表示の例


⚠記号は注意を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容(左図の場合は一般的な注意)が描かれています。

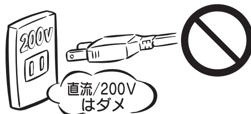

⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。


❶記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は一般的な行為の指示)が描かれています。

■お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警告（WARNING）

交流100V以外で使わない
定格以外の電圧で使用すると感電や火災の原因になります。



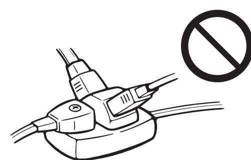
定格15A以上のコンセントを単独で使用する
他の器具と併用するとコンセントが異常発熱して火災の原因になります。



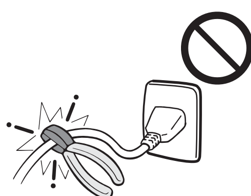
電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根もとまで確実に差し込む（定期的に掃除する）
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や発熱・火災の原因になります。



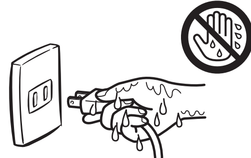
電源コードの途中での接続、延長コードの使用・他の電気器具とのタコ足配線はしない
感電や発熱・火災の原因になります。



電源コードは折ったり、束ねたり、引っ張ったり、重い物をのせたり、加熱や加工したりしない
電源コードが破損して、感電や発熱・火災の原因になります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電の原因になります。



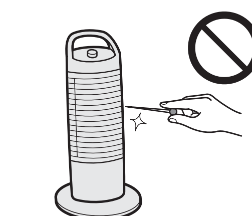
本体やとってに衣類、タオルなどをかけたり、カーテンや燃えやすいものの近くで使用しない
本体が変形したり、火災の原因になります。



スプレー缶やカセットこんろ用ボンベなどを本体の近くに放置しない
熱でスプレー缶やカセットこんろ用ボンベの圧力が上がり、爆発や火災の原因になります。



キャビネット、反射板、放熱板などの穴やすき間に、ピンや針など金属物等または指を入れない
内部の部品に触れて故障したり、異常過熱して火災や感電・けがややけどの原因になります。



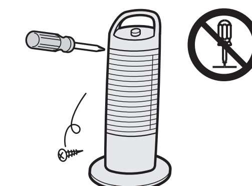
乳幼児やお年寄り、病気の方など自分で操作できない方が使用する場合は周囲の人の目がとどくように十分注意する
やけどのおそれがあります。
次のような方がお使いのときは、特に注意願います。
- ●乳幼児・皮膚感覚の弱い方・お年寄り・病気の方
- ●自分で操作できない方・深酒をされた方
- ●疲労の激しい方・眠気をさそう薬（睡眠薬・かぜ薬など）を服用された方



長時間、からだの同じ箇所をあたためない
比較的低い温度でも、長時間からだの同じところをあたためていると、低温やけどのおそれがあります。



分解や修理をしない
火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店に修理を依頼してください。



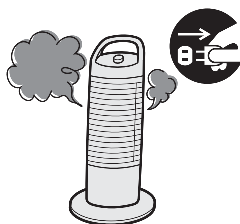
就寝中や外出中は使用しない
寝具や可燃物などが触れると火災の原因になります。



⚠警告(WARNING)

異常時（こげた臭いや煙が出ている場合など）は、運転を停止して電源プラグを抜き、修理を依頼する

異常のまま運転を続けると故障や感電・火災などの原因になります。



修理はお買い上げの販売店またはコロナお客様ご相談窓口に依頼する



修理に不備があると感電・火災などの原因になります。

⚠注意(CAUTION)

運転中や運転停止後しばらくは本体上部、前面、側面、ガードなど高温部に触れない



やけどの原因となります。
小さいお子様のいるご家庭では、特に注意してください。

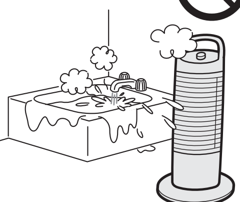
乾燥など他の用途（工場、業務用）に使用しない



本体が変形したり、過熱して発火するおそれがあります。

本体に水をかけない
また、湿気の多い場所(浴室や屋外)では使用しない





水などがかかると、内部に浸水して、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。また、誤動作の原因になります。
水などがかかったら電源プラグを抜き、使用を中止してお買い上げの販売店に修理を依頼してください。

不安定な場所で使用しない



毛足の長い敷物や座布団などの上で使用しないでください。
転倒して破損やけがの原因になります。

運転中、器具にファンヒーターやエアコンの温風を当てない





安全装置(温度過昇防止器)がはたらき、運転を停止するおそれがあります。

運転中のヒーターを長時間見つめない



ヒーターを長時間見つめると、目に悪い影響を与えるおそれがあります。

温室や飼育室などでは使用しない



動・植物の育成・栽培など人のいない場所で使用しないでください。予測できない事故が発生するおそれがあります。また、動物が本体やコードを傷め、火災の原因になります。

可燃性ガスの発生するもの（ガソリン、シンナー、ベンジン、揮発性のスプレーなど）の近くでは使用しない





引火して爆発や火災の原因になります。

本体の向きを変える場合は、可動部で指をはさまないように注意する



可動部で指をはさみ、けがをするおそれがあります。

本体の向きを変えるときは本体が冷えてからおこなう



やけどの原因となります。

持ち運ぶときは、とってを持つ



とってを持たずに持ち運ぶと手をすべらせて、落下の原因となりけがをするおそれがあります。

自動首振り運転中および停止中に無理に本体を回したり停止させない



故障や破損の原因になります。

自動首振り運転中に可動部に指を入れない



可動部(本体とベースの間など)に指を入れないでください。
けがをするおそれがあります。

とってに物をかけない





とってに物をかけないでください。
転倒して破損したり、故障の原因になります。

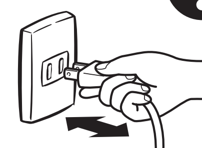
お手入れは器具がさめてからおこなう



本体をお手入れするときは電源プラグを抜いて本体がさめていることを確認してからおこなってください。
感電ややけどの原因になります。

電源プラグを抜くときは電源プラグを持って抜く





電源プラグを抜くときは、コードを持って引き抜かないでください。
火災や感電の原因になります。

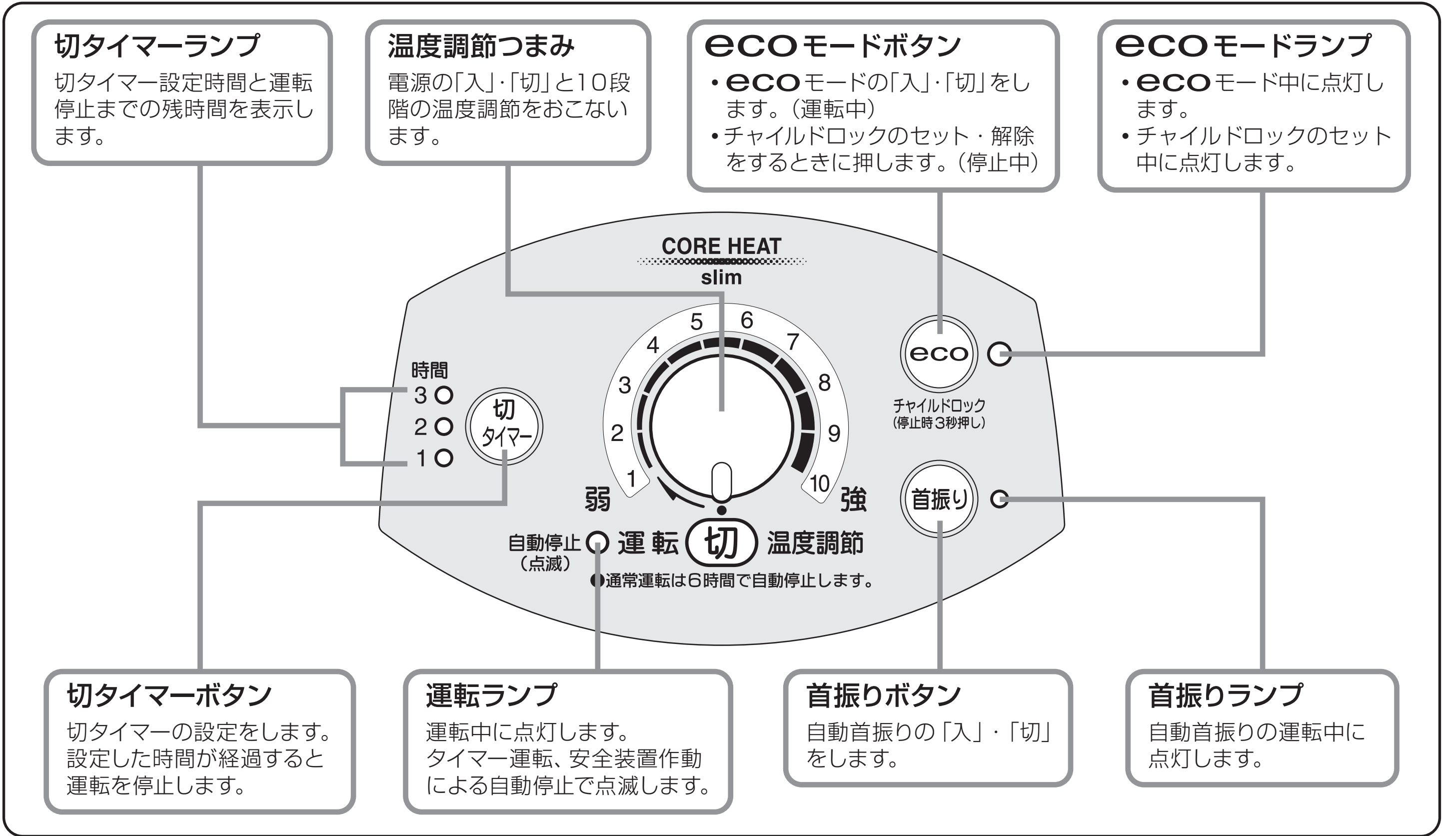
使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く



けがややけどの原因になったり、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

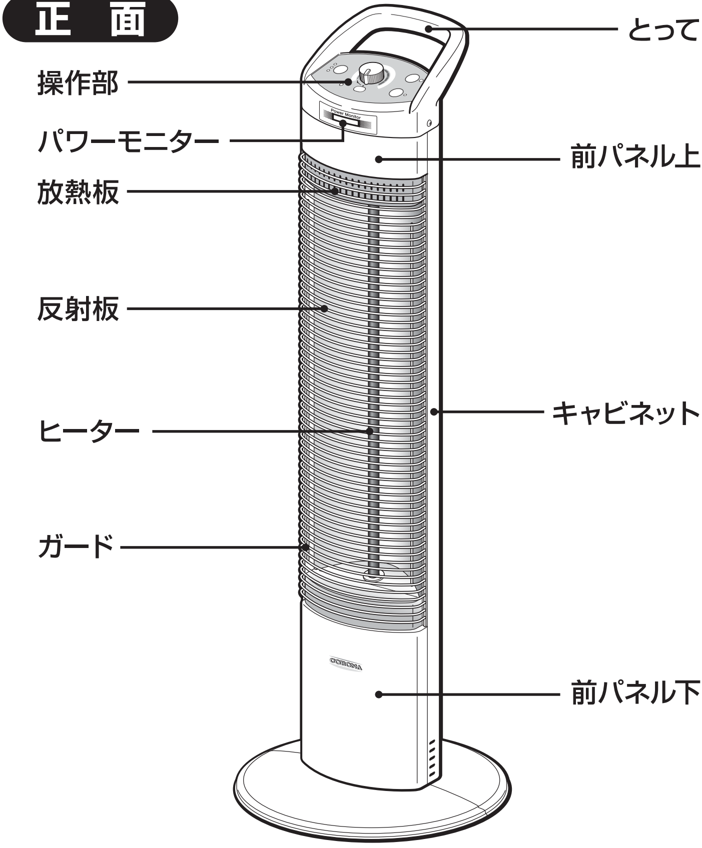
2 各部のなまえ

操作部

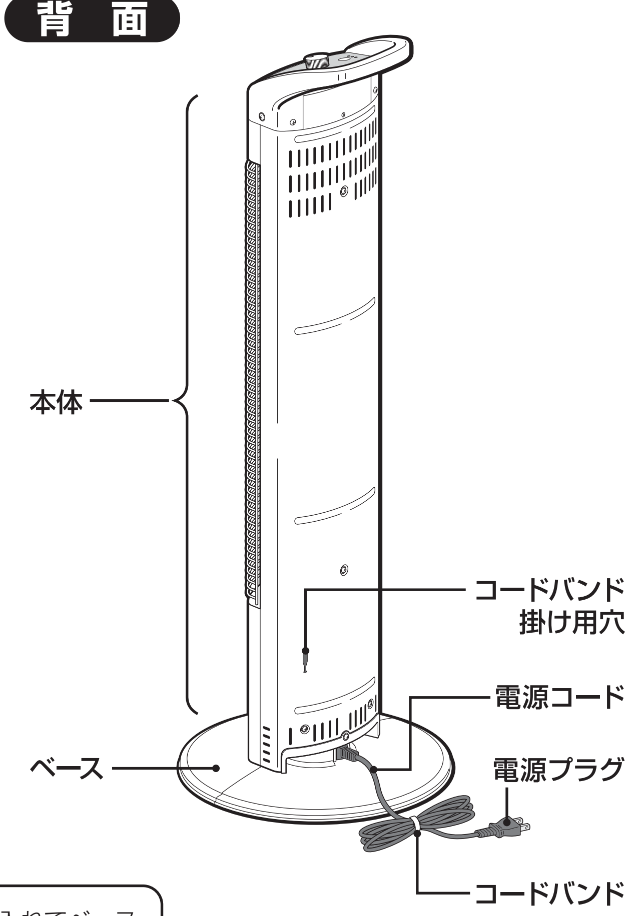


輸送時のキズを防止するために操作部の表面に保護シートを貼っていますので、ご使用時に取り除いてください。

正面



背面



付属品

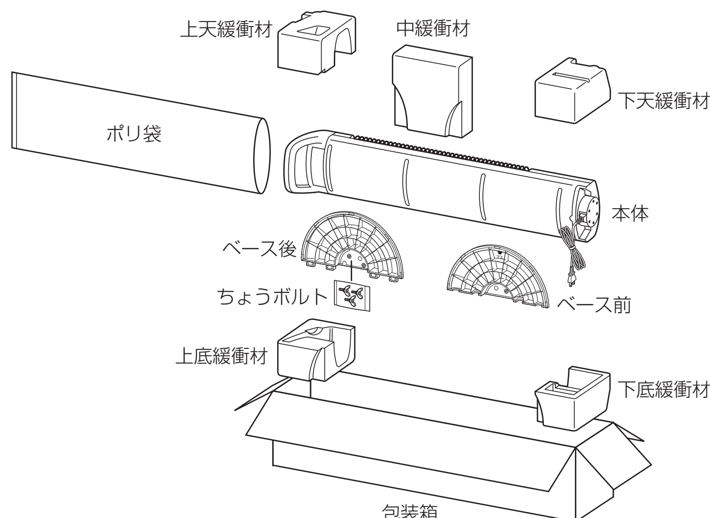
ちょうボルト 3本		ポリ袋に入れてベースに貼り付けてあります。

3 使用前の準備

開梱と部品のセット

包装箱から器具を出す

●包装箱から緩衝材（発泡スチロール）を取り除いて器具を取り出してください。
●ポリ袋から本体を取り出してください。
●ガードを止めているテープをはずしてください。
●包装箱、緩衝材は保管に必要です。また、取扱説明書、保証書も忘れずに保管してください。



ベースの組み立て方

ご使用前に必ずベースを本体に取り付けてください。

⚠注意

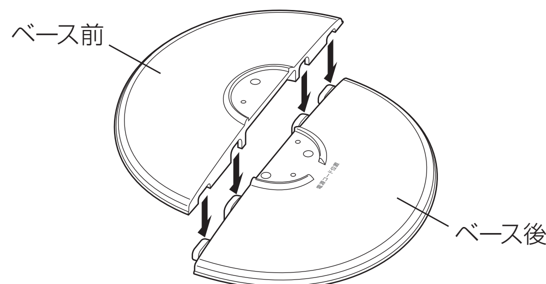
●ベースを取り付けない状態で使用しないでください。
火災や感電・けがややけどの原因になります。

●組み立てが完了するまでは、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。
火災や感電・けがややけどの原因になります。

●電源コードのはさみ込みや無理な曲げのないように注意してください。
火災や発熱の原因になります。

1. ベース前とベース後をはめ込みます。

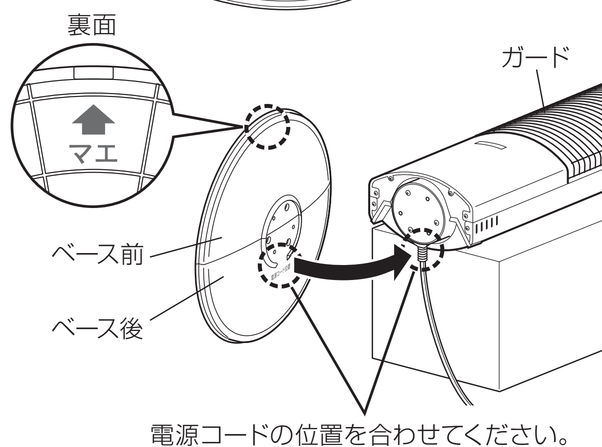
●ベース後の４ヵ所の凸部をベース前の凹部に奥までしっかりとはめてください。



2. 包装箱や台などの平らな所に、本体のガードを上面にして置きます。

3. ベース前裏面の「⬆マエ」表示が上になるよう本体に合わせてはめ込みます。

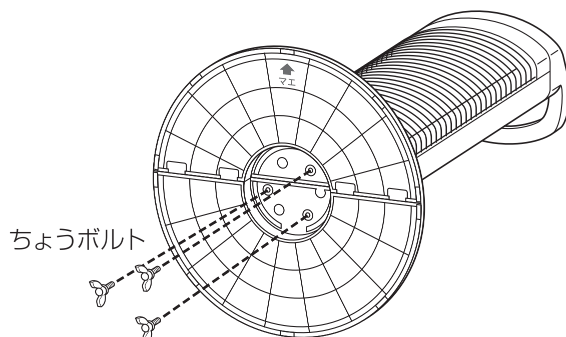
●ベース後の表示「電源コード位置」を電源コードの位置に合わせてください。



4. 付属のちょうボルト（3本）でしっかりと締め付けてベースを本体に取り付けます。

●電源コードをはさまないよう注意してください。

※ちょうボルト（3本）はポリ袋に入れてベース裏側に貼り付けてあります。



4 知っておいていただきたいこと

使用場所について

●燃えやすいものや障害物とは、必ず右図に示す距離をとって設置してください。
特にカーテンなどがふれないように注意してください。

●自動首振り運転をする場合は可動範囲内に可燃物がないことを確認してください。

●壁などに近づけすぎると本体内部が過熱して安全装置が作動することがあります。

●洗濯物の下で使用しないでください。衣類が落下して火災のおそれがあります。

●水平でない場所や不安定な場所では使用しないでください。

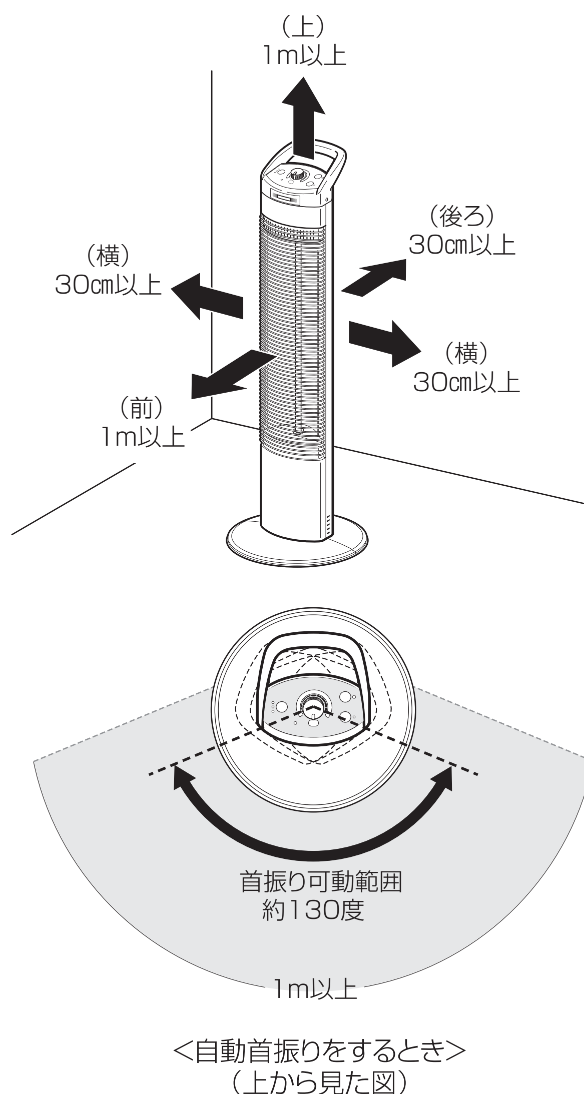
●器具を室温の低い部屋から高い部屋へ移動した時は、室温にならしてから使用してください。

●ファンヒーターやエアコンなどの温風が直接器具に当たる場所で使用しないでください。安全装置が作動することがあります。

●直射日光の当たる場所では使用しないでください。変色や変形の原因になります。

●マントルピースなど器具が囲われる場所では使用しないでください。

●電源コードがベースと本体の間に入り込まないよう、電源コードの引き回しに注意してください。



<自動首振りをするとき>
(上から見た図)

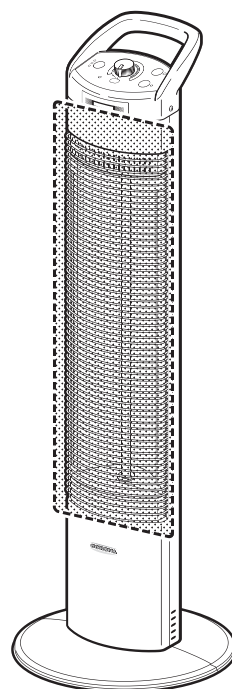
ご注意

■本製品は、お部屋全体を暖める暖房機ではありません。
スポット暖房用(局部採暖用)としてお使いください。

■本製品は、一般家庭用向け製品です。
工場や倉庫など一般家庭用以外(業務用)の用途で使用すると故障の原因になります。
一般家庭用以外では使用しないでください。

運転中に熱くなる部分

●運転中は図に示す ░░░ 部分が熱くなりますので、運転中および運転停止後しばらくは手を触れないでください。
やけどのおそれがあります。



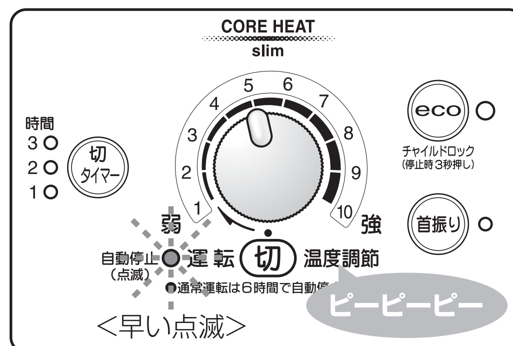
〈運転中に熱くなる部分〉
- 前パネル上
- 放熱板
- ガード
- 反射板

転倒オフスイッチについて

器具を傾けたり倒したときに転倒オフスイッチ（本体に内蔵）が作動し、運転を停止します。

●運転中に転倒オフスイッチが作動した時は、警告音（ピーピーピー）と運転ランプの早い点滅でおしらせします。

●再度運転を開始するには、器具を水平で安定した場所に置き、温度調節つまみをいったん「切」の位置に戻し、再度お好みの設定に合わせてください。



温度過昇防止器（サーミスタ）について

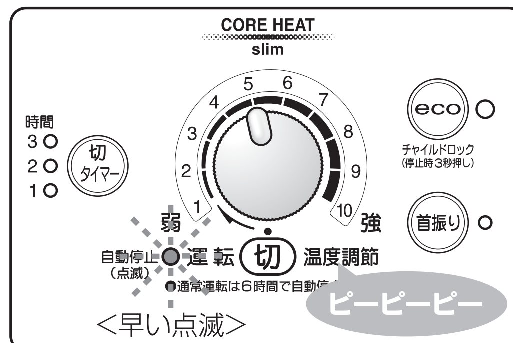
本体が過熱した場合に、内蔵の温度過昇防止器がはたらき、運転を停止します。

●運転中に温度過昇防止器が作動した時は、警告音（ピーピーピー）と運転ランプおよびパワーモニターの赤色LEDランプまたは緑色LEDランプの早い点滅でおしらせします。

●再度運転を開始するには、温度調節つまみをいったん「切」の位置に戻し、電源プラグを抜いて、本体をさましてください。

●温度過昇防止器がはたらいた原因を取り除き、お好みの設定に合わせてください。本体の内部が冷えていないと運転できない場合があります。

●処置後も繰り返し温度過昇防止器がはたらく場合は、使用を中止し、お買い求めの販売店またはお近くのお客様ご相談窓口にご相談ください。



【温度過昇防止器がはたらくおもな原因】

・本体に洗濯物・衣類・タオルなどが掛かっている。
・本体の近くに障害物などがある。
・近くに他の暖房機器などがある。
・ファンヒーターやエアコンなどの温風が直接器具にあたっている。
・直射日光の当たる場所や温度の高い場所で使用している。
・トイレや脱衣場などのせまい場所で使用した。
・室温が低い部屋から高い部屋へ移動して、すぐに運転した。
・反射板が汚れている。
・本体の放熱用の穴がほこりでふさがっている。

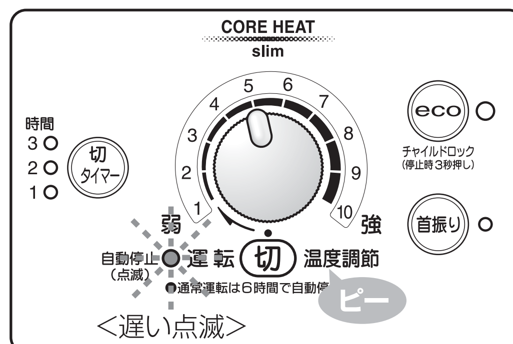
6時間自動切タイマーについて

運転を開始してから、あるいは切タイマー運転を解除してから6時間後に運転を自動的に停止し、切り忘れを防止します。

●6時間自動切タイマーで運転を停止したときは、警告音（ピー）と運転ランプの遅い点滅でおしらせします。

●再度運転を開始するには、温度調節つまみをいったん「切」の位置に戻し、再度お好みの設定に合わせてください。

●切タイマーランプが点灯しているとき（切タイマー設定中の場合）は、設定した時間の切タイマー運転が優先されます。



雑音防止について

●ラジオ、テレビ、補聴器、電話などを近づけて使用すると雑音が入ることがあります。このようなときは本体から2m以上離してご使用ください。また、他のコンセントをご使用ください。

ヒーターの赤熱状態について

●周囲が明るい場合や使用環境および設定温度によって、ヒーターの赤熱が確認しづらい場合があります。
●ヒーターの特性上、ハロゲンヒーターやカーボンヒーターのように鮮やかにヒーターが赤熱しませんが異常ではありません。
●ヒーターの特性上、完全に赤熱が安定するまでに時間がかかります。
●ヒーターの両端は赤熱しません。
●運転停止後（停止から20分くらい）、まだヒーターが暖まった状態から再度運転をした場合、「速暖オート運転」により、温度調節が弱い設定でもヒーターが赤熱することがありますが、異常ではありません。

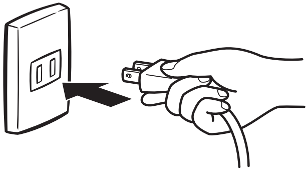
停電について

●運転中に停電した後に再通電したとき、あるいは温度調節つまみが「切」以外の状態で電源プラグをコンセントに差し込んだときは、ヒーターには通電されず警告音「ピーピーピー」と運転ランプの早い点滅でお知らせします。

5 使用方法

通常運転

【運転開始】



1.電源プラグをコンセントに差し込む

●電源プラグをコンセントの奥まで確実に差し込んでください。
●電源プラグをコンセントに差し込むと、本体から微小なうなり音が発生する場合がありますが、異常ではありません。

⚠警告

●電源は交流100Vを使用してください。また、定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。
定格以外の電圧で使用すると感電や火災の原因になります。

●電源プラグは、ほこりや水分が付着していないか確認し、ガタつきのないように刃の根元まで確実に差し込んでください。
ほこりや水分が付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。

●電源コードや電源プラグが痛んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
電源コードや電源プラグが過熱し、溶けたり変形して、感電・ショート・発火の原因になります。

●延長コードを使用したり、タコ足配線をしないでください。
電源コードや電源プラグが過熱して火災や感電の原因になります。

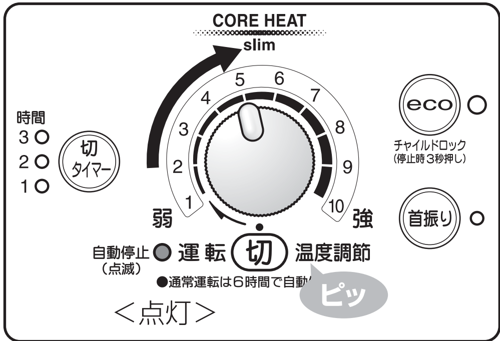
●電源コードをたばねたまま使用しないでください。
電源コードが過熱して火災や感電の原因になります。

●電源コードをステップルやくぎなどで固定しないでください。
電源コードが過熱して火災や感電の原因になります。

●電源コードがベースと本体の間に入り込まないよう、電源コードの引き回しに注意してください。
電源コードが過熱したり、自動首振りが正常にできなくなったり、異音の発生原因になります。

2.温度調節つまみを回し、お好みの設定に合わせる

●温度調節つまみを 切 位置から時計回りに回してください。
操作音(ピッ)がなり、運転ランプ・パワーモニターが点灯し「速暖オート運転」を開始します。
切タイマーランプが点灯していないときは、消し忘れ防止のため6時間で運転を停止します。



<点灯>

「速暖オート運転」とは…

・ヒーターが冷めている時は、温度調節つまみの設定位置に関係なくフルパワーで立ち上がり、すばやく暖める機能です。
数分後に自動的に設定温度に切り替わります。

・運転停止後(停止から20分くらい)、まだヒーターが暖まった状態から再度運転した場合、「速暖オート運転」により、温度調節が弱い設定でもヒーターが赤熱することがありますが、異常ではありません。

●温度調節つまみで「弱」～「強」まで10段階でお好みの暖かさに調節できます。

温度調節つまみ位置	弱　1 ←	→	強　10
消費電力（W）	340 ←	→	900

●運転状態をパワーモニターで確認できます。

パワーモニター表示

運転状態を5段階3色（緑・オレンジ・赤）のLEDランプでお知らせします。

温度調節設定位置	パワーモニター表示
1・2　弱	■□□□□
3・4	■■□□□
5・6	■■■□□
7・8	■■■■□
9・10　強	■■■■■

ご注意

■運転中(特に初めてご使用になるとき)は、本体部や内部から煙やにおいなどが出ることがありますが、ご使用後しばらくするとなくなります。煙やにおいが出たときは、換気をしてください。

■電源プラグをコンセントに差し込んでから、1秒以上たってから操作をおこなってください。

■温度調節つまみを「10」以上や「切」以下に回さないでください。故障や破損の原因になります。

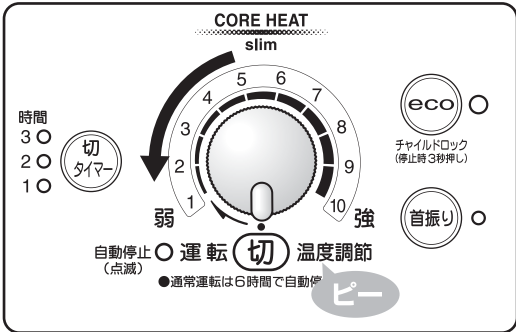
■ヒーターの明るさは温度調節の設定位置により異なりますが、周囲が明るい場合や使用環境および設定温度によって、ヒーターの赤熱が確認しづらい場合があります。

【運転停止】

1.温度調節つまみを「切」の位置に合わせる

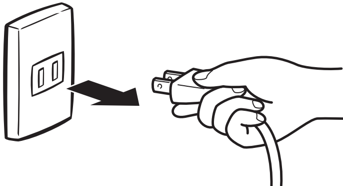
●温度調節つまみを反時計回りに回し(切)の位置にしてください。
操作音(ピー)がなり、運転が停止し、全てのランプが消灯します。

• 運転停止後、しばらくは前面、側面、ガードなどの高温部にふれないでください。



2.電源プラグを抜く

●使用しないときや外出時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。



eco モード運転

温度センサーがお部屋の温度を検知し、室温に応じた控えめ運転を自動でおこないます。

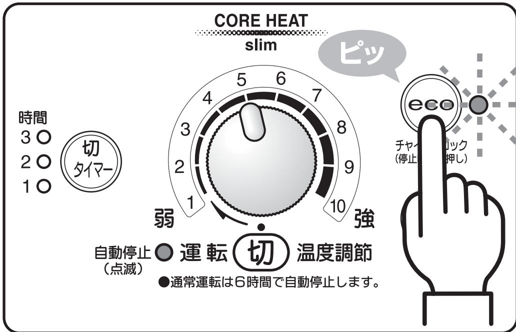
【セットのしかた】

運転中に「eco モードボタン」を押す

●運転中に「eco モードボタン」を押してください。
操作音(ピッ)がなり、操作部の eco モードランプが点灯します。

●パワーモニターは温度調節位置に応じて点灯します。

●ヒーターの明るさが変わることがありますが、異常ではありません。



「eco モード運転」とは…
• 温度センサーがお部屋の温度を検知し、室温に応じた控えめ運転をする機能です。
• たとえば、お部屋の温度が 10℃未満の場合：約20%以上
10℃以上～20℃未満の場合：約30%以上
20℃以上の場合：約40%以上
通常運転にくらべ、消費電力を節約します。

【解除のしかた】

運転中に「eco モードボタン」を押す

●運転中に「eco モードボタン」を押してください。
操作音(ピー)がなり、eco モードランプが消灯します。

● eco モード設定中に温度調節つまみで運転を(切)にした後、再度運転を開始すると eco モードで運転します。
(eco モードの状態を記憶します。)
※電源プラグを抜くと記憶している設定は解除されます。

《温度調節つまみ位置と消費電力の関係》

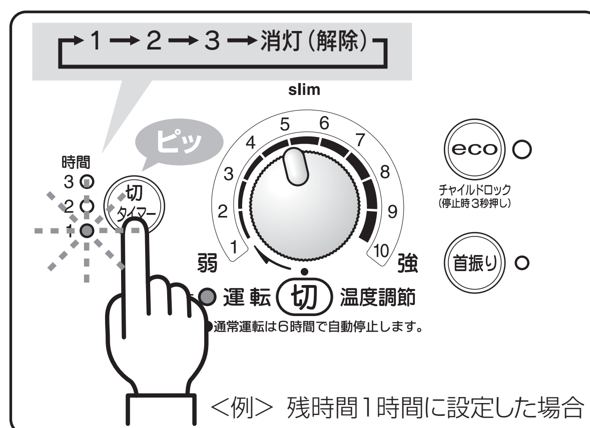
(消費電力はおよその値です)

温度調節つまみ位置			1(弱)	2	3	4	5	6	7	8	9	10(強)
消費電力(W)	通常運転		340	400	460	520	570	630	690	750	800	900
	eco モード運転	室温が10℃未満	170	230	290	340	400	460	520	570	630	690
		室温が10℃～20℃未満	115	170	230	290	340	400	460	520	570	630
		室温が20℃以上	115	115	115	170	230	290	340	400	460	520

切タイマー運転

運転自動停止までの時間を１時間から３時間の間で設定します。
設定時間を過ぎると運転を自動停止します。

【セットのしかた】



<例>　残時間1時間に設定した場合

運転中に「切タイマーボタン」を押す

●運転中に「切タイマーボタン」を押してください。
押すごとに切タイマーランプが順に点灯し、操作音（ピッ）がなります。

●設定したい時間の切タイマーランプを点灯させます。
切タイマーランプ点灯時より、切タイマーがはたらきます。

●切タイマーランプは運転停止までの残時間を表示します。

●切タイマーで運転停止した時は、操作音（ピー）と運転ランプの遅い点滅でおしらせします。

●電源プラグをコンセントから抜いたとき、または停電後再通電したときは、切タイマーは解除されます。

※再度運転を開始するには、温度調節つまみをいったん「切」の位置に戻し、お好みの設定に合わせてください。

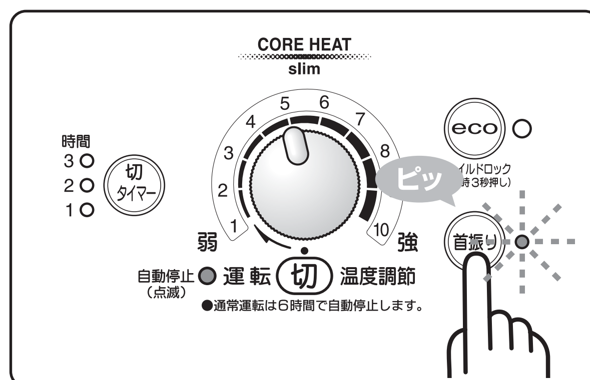
【解除のしかた】

運転中に「切タイマーボタン」を押す

●運転中に切タイマーランプが消灯するまで「切タイマーボタン」を押してください。

首振り運転

【自動首振りのしかた】



運転中に「首振りボタン」を押す

●運転中に「首振りボタン」を押してください。
操作音（ピッ）がなり、首振りランプが点灯し、自動首振りを開始します。（運転停止時は自動首振りをしません。）

●自動首振り角度は、約70度です。

●首振り運転を開始するときの首の位置は、手動で約60度動かすことができます。カチカチと音がする範囲で動かしてください。

●自動首振り運転中無理に首振り方向を変えたり、自動首振りを停止させないでください。故障や転倒の原因になります。

●もう一度「首振りボタン」を押すと操作音（ピー）がなり、首振りランプが消灯し、首振り運転を停止します。

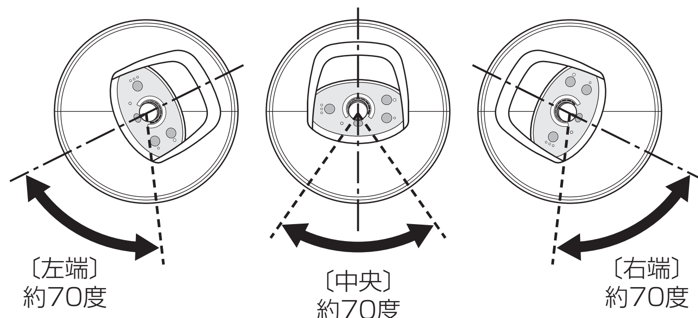
●首振りボタンを押すたびに、首振り運転と停止の選択ができます。

●自動首振り運転中に温度調節つまみで運転を（切）にした後、再度運転を開始すると自動首振り運転をします。
（首振り運転の状態を記憶します。）

●自動首振り運転中は、微小なモータ動作音やすれ音がすることがありますが、異常ではありません。

※電源プラグを抜くと記憶している設定は解除されます。

<自動首振り範囲>



【手動で首の向きを変えたいとき】

●とってを持って軽く動かして本体の向きを変えてください。カチカチと音がして、約60度の範囲で動かすことができます。

●器具に内蔵されている首振りモータの構造上、手動で本体が動かない部分があります。このときは、「首振りボタン」を押して自動首振りをおこない、お好みの位置で止めて調整してください。

●首振り機構部はスムーズに回転させるために、あそび（構造上のすきま）があり、多少のぐらつきがありますが故障ではありません。

●必要以上に無理に回すと故障の原因となります。

チャイルドロックのセット

お子様などによるいたずら操作の防止や誤って運転操作をしても運転しないようにしたいときなどに使用します。

【セットのしかた】

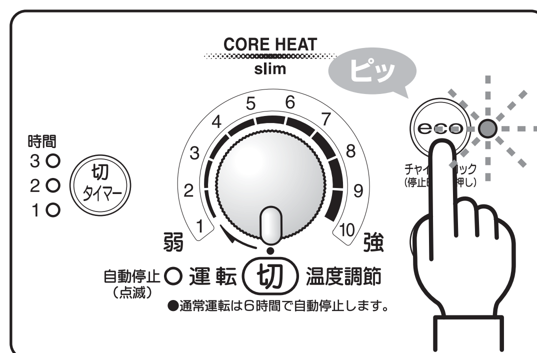
温度調節つまみ「切」の位置でecoモードボタンを3秒間以上押す

●温度調節つまみを「切」の状態にして、 eco モードボタンを3秒間以上押します。

●操作音「ピッ」と共にecoモードランプが点灯するとセット完了です。

※運転中にこの操作をおこなってもチャイルドロックのセットはできません。

●チャイルドロックをセットすると、すべてのボタンと温度調節つまみの操作を受け付けません。
（運転できません。）
ただし、チャイルドロックの解除操作はできます。



【解除のしかた】

再度ecoモードボタンを3秒間以上押す

●再度、ecoモードボタンを3秒間以上押します。

●操作音「ピー」と共にecoモードランプが消灯すると解除完了です。

※温度調節つまみが「切」以外の位置でこの操作をおこなっても、チャイルドロックを解除できません。
温度調節つまみを「切」にしてから操作してください。

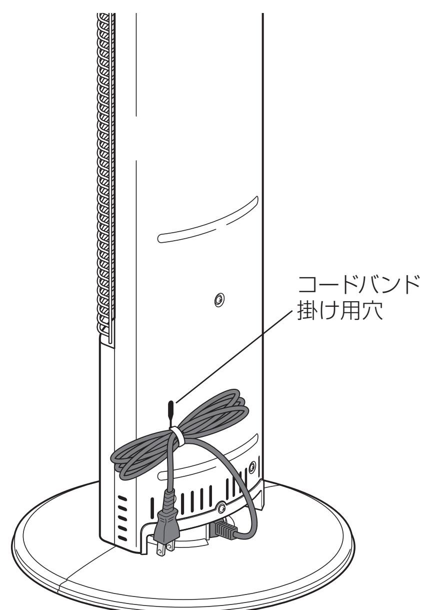
記憶機能

●電源プラグをコンセントに差し込んでいるときは、温度調節つまみを「切」にしても切る前の「首振り運転」「eco モード運転」の状態を記憶しています。
電源プラグを抜くと記憶している内容は消えます。

電源コード収納

器具を移動するときや保管するときにご利用ください。

●電源コードを右図のようにコードバンドでたばね、本体裏面のコードバンド掛け用穴にかけてください。



⚠警告

●電源コードをたばねたまま運転しないでください。
電源コードが過熱し、火災や感電の原因になります。

6 お手入れのしかた

⚠注意

- **器具の分解や修理・改造は絶対にしないでください。**
  火災、感電、けがの原因となります。
- **お手入れは必ずコンセントから電源プラグを抜き、本体が十分に冷えてからおこなってください。**
  感電ややけどの原因になります。
- **水洗いやぬらしたりしないでください。**
  漏電や感電の原因になります。
- **シンナーやベンジンなど揮発性の溶剤や潤滑剤などを使用しないでください。**
  塗装面やプラスチックをいためるおそれがあります。

お手入れ

本体の掃除

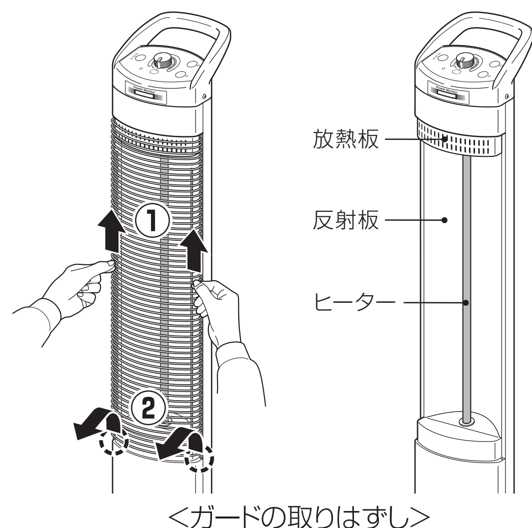
本体の汚れは乾いたやわらかい布でふきとってください。
汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤をしみ込ませたやわらかい布でふいてから、乾いた布でふきとってください。

ガード・反射板・放熱板の掃除

【ガードのはずしかた】

①ガードを持ち上げながら、前パネル下の穴からガード（下側2ヵ所）をはずす。
②ガードの下側を手前に引いて、前パネル上の穴からガード（上側2ヵ所）をはずす。

ガード・反射板・放熱板の汚れを、乾いたやわらかい布でふきとってください。
※ヒーターは手で触らないよう注意してください。キズがつくと、故障の原因になりますので拭かないでください。
※反射板にキズをつけないでください。



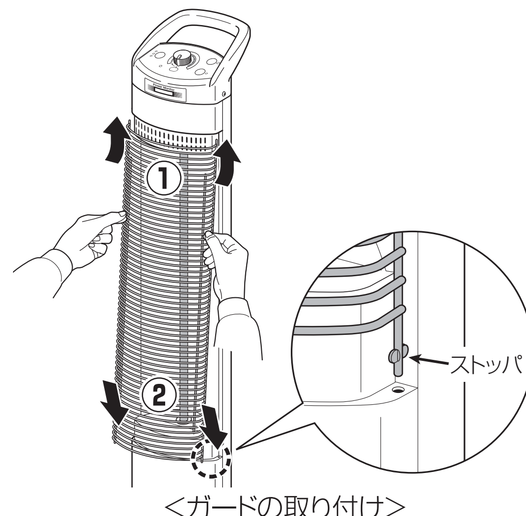
<ガードの取りはずし>

【ガードの取り付けかた】

①ガード（上側・ストッパのない方）を前パネル上の穴に入れて、持ち上げる。（左右２ヵ所）
②ガード（下側・ストッパのある方）を前パネル下の穴に差し込み、下にさげる。（左右２ヵ所）

ご注意

■ガードは4ヵ所（上側2ヵ所、下側2ヵ所）すべて入っていることを確認してください。
入っていなかったり半がかりになっていると簡単にはずれるおそれがあります。
■ガードをはずしたまま使用しないでください。
やけどのおそれがあります。



<ガードの取り付け>

電源プラグの掃除

１ヵ月に１～２回程度、電源プラグに付着したほこりや汚れを取り除いてください。

7 保 管

- お手入れ後、お買い上げ時の包装箱に入れるか、ポリ袋をかぶせて、湿気の少ない場所に保管してください。
- ベースを本体からはずす場合は、４ページの「ベースの組み立て方」を参考にして取りはずしてください。
  （ちょうボルトもなくさないよう保管してください。）
- 保管するときは必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。
- 傾けたり、横倒しの状態で保管しないでください。故障の原因となります。
- 取扱説明書も大切に保管してください。

8 このようなときには

●修理・サービスを依頼される前に次の表にもとづいてお確かめください。

症　状	原　因	処　置
においがする	●本体ヒーター部や内部に付着している油分などが焼けるため。	●運転中（特に初めてご使用になるとき）は、本体ヒーター部や内部から煙やにおいが出ることがあります。十分換気をしながらご使用ください。
暖かくならない ヒーターが赤熱しない	●電源プラグがコンセントから抜けていたり、奥まで差し込まれていない。 ●自動切タイマー、チャイルドロック、温度過昇防止器（サーミスタ）がはたらいている。 ●傾いた所に置いている。 ●温度調節つまみの位置が「弱」の方になっている。（温度調節を低めに設定している。）	●コンセントの奥まで確実に差し込んでください。 ●運転状態や設定を確認してください。 ●水平で安定した場所に置いてください。 ●ヒーターの明るさは、温度調節つまみの設定位置により異なります。「10」の位置ではヒーターは赤くなりますが、「10」から「1」に下げるにしたがって、少しずつ暗くなります。
音がする	●通電開始時や通電終了後、しばらく本体から音（ピチピチ音）が出ることがあります。これは本体の温度膨張および収縮による音で故障ではありません。 ●運転中に微小なうなり音やモータ動作音がすることがありますが、異常ではありません。	
電源プラグが少し熱い	●運転中は、電源プラグが若干熱をおびますが異常ではありません。	
電源プラグが異常に熱い	●コンセントへの差し込みが確実におこなわれていなかったり、コンセントに電源プラグを差し込んでもガタつきがある。 ●延長コードを使用したり、タコ足配線をしている。 ●電源コードに重い物がのっている。	●コンセントの奥まで確実に差し込んでください。 ●延長コードの使用やタコ足配線をしないでください。 ●電源コードにのっている物を取りのぞいてください。
電源が入らない （どのランプも点灯しない）	●電源プラグがコンセントから抜けている。 ●本体に内蔵している温度過昇防止器（サーモスタット）が作動している。	●電源プラグをコンセントに差し込んでください。 ●この場合は点検、修理が必要となりますのでお買上げの販売店または、コロナお客様ご相談窓口に依頼してください。

※なお異常のあるときは、器具の故障の可能性があります。
　運転を停止し電源プラグを抜いてお買上げの販売店またはコロナお客様ご相談窓口にご相談ください。

9 定期点検

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください。

愛情点検

ご使用の際、このようなことはありませんか？

長年ご使用の電気暖房器の点検をぜひ！		ご使用中止
■スイッチを入れても、ときどき運転しないときがある。 ■コードを折り曲げると、運転したりしなかったりする。 ■運転中に異常な音や振動がする。 ■本体からこげくさい臭いがする。 ■プラグ・コード・本体が異常に熱い。 ■自動首振りが動いたり止まったりする。 ■その他異常・故障のあるとき	▶	このような症状の時は、故障や事故の防止のためスイッチを切り、電源プラグをコンセントからはずして、必ず販売店にご連絡ください。 点検・修理についてのご費用など詳しいことは販売店にご相談ください。
電源プラグやコンセントに、ほこりやごみがたまっている。	▶	ほこりやごみを取り除いてください。

10 仕 様

型式	DH−910R
種類	遠赤外線電気ストーブ
定格電圧	交流100V
定格消費電力	900W
消費電力	通常モード：900W〜340W／ecoモード：690W〜115W
定格周波数	50／60Hz
コード長さ	1.9m
質量	3.7㎏
首振り機能	自動首振り　70度・手動首振り　60度
タイマー	3時間切タイマー・6時間自動切タイマー
外形寸法	高さ 897㎜×幅 306㎜×奥行 306㎜
安全装置	転倒オフスイッチ・温度過昇防止器（サーミスタ）・温度過昇防止器（サーモスタット）

11 アフターサービス

修理サービスについて

■遠赤外線ストーブの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後６年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。くわしくはお買上げの販売店またはお近くのコロナお客様ご相談窓口にご相談ください。
■保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるとき

●本書の「このようなときには」（12ページ）の項にしたがって調べても良くならないときは、運転を停止して電源プラグを抜いてお買い上げの販売店にご連絡ください。
●ご連絡の際には次の内容をご連絡ください。
■型式：ＤＨ−９１０Ｒ
■お買上げ日（保証書をごらんください。）
■故障内容（できるだけ具体的に）
■ご住所・お名前・電話番号
●修理に際しては、保証書をご提示ください。
保証期間中であれば保証書の規定にしたがって無料修理させていただきます。
●ご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店かお近くのコロナお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

保証書について

コロナ遠赤外線ストーブには「保証書」がついています。
●保証書の「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ大切に保管してください。
●保証書にお買上げ日、販売店名など所定事項の記入がないと有効とはなりません。もし記入がないときは、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。
●本体の保証期間はお買い上げいただいた日から１年間、ヒーターの保証期間はお買い上げいただいた日から３年間です。
ただし、取扱説明書・安全表示などの記載事項にそわない使い方をした場合は保証対象外です。
●この製品は日本国内専用です。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。
※ヒーターは消耗品ですので交換が必要な場合があります。

―メ モ―

お客様ご相談窓口一覧表

修理サービスや製品についてのご相談は機種名をご確認の上、お買いあげの販売店または下記のご相談窓口にご依頼ください。

ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、下記のお近くの窓口にご相談ください。
名称、所在地、電話番号は、変更する場合がありますのでご了承ください。

●アフターサービスのお問い合わせは下記へどうぞ

コロナサービスセンター
0120-919-302
（修理受付専用ダイヤル）
FAX 0120-919-322

携帯電話・PHS等からは最寄のサービスセンターへ直接おかけください。

地区	名称	所在地	郵便番号	TEL	FAX
北海道地区	札幌支店	札幌市白石区平和通16丁目南1-19	〒003-0028	TEL(011)864−0440(代表)	FAX(011)863−3154
	札幌サービスセンター	札幌市白石区米里3条2丁目6-25	〒003-0873	TEL(011)879−2121(代表)	FAX(011)871−2400
	函館営業所	函館市西桔梗町21-2	〒041-0824	TEL(0138)48−6070(代表)	FAX(0138)48−6080
	旭川営業所	旭川市東旭川南1条2丁目2-5	〒078-8261	TEL(0166)37−2330(代表)	FAX(0166)37−2338
	帯広営業所	帯広市西18条北1丁目17-1	〒080-0048	TEL(0155)35−7518(代表)	FAX(0155)35−7510
	釧路営業所	釧路市花園町4-17	〒085-0038	TEL(0154)24−4191(代表)	FAX(0154)24−0451
	北見営業所	北見市美芳町9-1-30	〒090-0064	TEL(0157)26−2103(代表)	FAX(0157)26−2107
東北地区	青森支店	青森市古館1丁目12-38	〒030-0946	TEL(017)742−8255(代表)	FAX(017)742−8275
	青森サービスセンター	青森市古館1丁目12-38	〒030-0946	TEL(017)743−2971(代表)	FAX(017)743−1118
	秋田営業所	秋田市泉中央4丁目4-18	〒010-0917	TEL(018)864−5671(代表)	FAX(018)864−8468
	秋田サービスセンター	秋田市外旭川三千刈109-1	〒010-0802	TEL(018)864−5219(代表)	FAX(018)864−5760
	八戸営業所	八戸市売市4丁目4-7	〒031-0073	TEL(0178)24−5289(代表)	FAX(0178)45−4290
	八戸サービスセンター	八戸市売市4丁目4-7	〒031-0073	TEL(0178)47−6609(代表)	FAX(0178)71−1344
	弘前営業所	弘前市田園1-2-1	〒036-8086	TEL(0172)28−3910(代表)	FAX(0172)28−0191
	弘前サービスセンター	弘前市田園1-2-1	〒036-8086	TEL(0172)26−4770(代表)	FAX(0172)29−1133
	盛岡営業所	盛岡市門2-1-42	〒020-0823	TEL(019)622−4791(代表)	FAX(019)622−5244
	盛岡サービスセンター	盛岡市門2-1-42	〒020-0823	TEL(019)604−0281(代表)	FAX(019)604−0283
	水沢営業所	奥州市水沢区水沢工業団地4丁目79	〒023-0002	TEL(0197)22−4155(代表)	FAX(0197)22−4452
	仙台支店	仙台市宮城野区日ノ出町1-7-32	〒983-0035	TEL(022)235−3181(代表)	FAX(022)236−8810
	仙台サービスセンター	仙台市宮城野区日ノ出町1-7-31	〒983-0035	TEL(022)783−1791(代表)	FAX(022)783−1792
	郡山営業所	郡山市亀田1-51-9	〒963-8033	TEL(024)938−2240(代表)	FAX(024)938−3021
	山形営業所	山形市東青田3-6-28	〒990-2423	TEL(023)642−3255(代表)	FAX(023)642−3254
	庄内営業所	酒田市錦町1-183-1	〒998-0103	TEL(0234)31−0571(代表)	FAX(0234)31−0581
関東地区	首都圏支店	東京都北区豊島8-4-8	〒114-0003	TEL(03)3927−1151(代表)	FAX(03)3927−1160
	首都圏サービスセンター	東京都北区豊島8-4-8	〒114-0003	TEL(03)3911−1131(代表)	FAX(03)3927−1130
	東京営業所	東京都北区豊島8-4-8	〒114-0003	TEL(03)3927−1152(代表)	FAX(03)3927−1160
	立川営業所	立川市高松町1-22-3	〒190-0011	TEL(042)519−5271(代表)	FAX(042)528−2382
	千葉営業所	松戸市高塚新田95-5	〒270-2222	TEL(047)312−8330(代表)	FAX(047)312−8338
	横浜営業所	横浜市戸塚区原宿4丁目7-13	〒245-0063	TEL(045)852−4008(代表)	FAX(045)852−5540
	甲府営業所	山梨県中巨摩郡昭和町西条2491-2	〒409-3866	TEL(055)268−1567(代表)	FAX(055)268−1569
	北関東支店	さいたま市北区宮原町1-674-2	〒331-0812	TEL(048)651−1722(代表)	FAX(048)651−6370
	さいたま営業所	さいたま市北区宮原町1-674-2	〒331-0812	TEL(048)651−1231(代表)	FAX(048)651−6370
	高崎営業所	高崎市問屋町西1-3-22	〒370-0007	TEL(027)361−4806(代表)	FAX(027)361−9139
	宇都宮営業所	宇都宮市簗瀬町2313	〒321-0933	TEL(028)632−5105(代表)	FAX(028)632−5205
	太田営業所	太田市高林東町2375	〒373-0825	TEL(0276)38−6571(代表)	FAX(0276)38−5508
	水戸営業所	水戸市笠原町653-2	〒310-0852	TEL(029)241−2172(代表)	FAX(029)241−4268
	つくば営業所	つくば市谷田部6788-19	〒305-0861	TEL(029)839−5325(代表)	FAX(029)836−1913
信越・北陸地区	新潟支店	三条市曲渕3-2-15	〒955-0864	TEL(0256)32−2126(代表)	FAX(0256)35−8519
	三条サービスセンター	三条市曲渕3-2-15	〒955-0864	TEL(0256)32−2129(代表)	FAX(0256)32−2137
	新潟東営業所	新潟市東区江南1-6-41	〒950-0855	TEL(025)286−9131(代表)	FAX(025)286−3313
	長野営業所	長野市大豆島5312	〒381-0022	TEL(026)221−5111(代表)	FAX(026)221−0039
	松本営業所	松本市笹賀大久保原7852	〒399-0033	TEL(0263)26−0051(代表)	FAX(0263)25−9961
	金沢支店	金沢市駅西新町1-1-25	〒920-0027	TEL(076)260−0567(代表)	FAX(076)260−0775
	金沢サービスセンター	金沢市駅西新町1-1-25	〒920-0027	TEL(076)260−0038(代表)	FAX(076)260−0738
	富山営業所	富山市田中町2-3-15	〒930-0985	TEL(076)444−0567(代表)	FAX(076)444−0611
	福井営業所	福井市和田東1-607	〒918-8237	TEL(0776)23−0567(代表)	FAX(0776)23−0580
東海地区	名古屋支店	名古屋市熱田区桜田町16-11	〒456-0004	TEL(052)746−6600(代表)	FAX(052)884−6551
	名古屋サービスセンター	名古屋市熱田区桜田町16-11	〒456-0004	TEL(052)746−6603(代表)	FAX(052)884−6554
	静岡営業所	静岡市駿河区高松2-15-30	〒422-8034	TEL(054)238−0005(代表)	FAX(054)238−0006
	岐阜営業所	岐阜市六条南2-7-8	〒500-8358	TEL(058)268−7555(代表)	FAX(058)268−7550
	津営業所	津市高茶屋3-29-38	〒514-0819	TEL(059)234−8471(代表)	FAX(059)234−8472
	沼津営業所	沼津市西椎路888-1	〒410-0303	TEL(055)968−6210(代表)	FAX(055)968−6212
近畿・四国地区	大阪支店	吹田市南金田1-8-47	〒564-0044	TEL(06)6380−2111(代表)	FAX(06)6386−7262
	大阪サービスセンター	吹田市南金田1-8-47	〒564-0044	TEL(06)6386−5670(代表)	FAX(06)6386−5588
	高松営業所	高松市今里町1-8-5	〒760-0078	TEL(087)835−1711(代表)	FAX(087)835−0160
	京都営業所	京都市伏見区竹田段ノ川原町70-1	〒612-8414	TEL(075)643−2002(代表)	FAX(075)643−0870
	神戸営業所	神戸市西区枝吉5-132	〒651-2133	TEL(078)922−2431(代表)	FAX(078)922−2438
	彦根営業所	彦根市正法寺町南出78	〒522-0024	TEL(0749)24−6239(代表)	FAX(0749)26−2116
	福知山営業所	福知山市荒河東町68	〒620-0061	TEL(0773)22−0827(代表)	FAX(0773)23−7592
中国地区	広島支店	広島市安佐南区祇園3-27-20	〒731-0138	TEL(082)871−3310(代表)	FAX(082)871−3306
	広島サービスセンター	広島市安佐南区祇園3-27-20	〒731-0138	TEL(082)871−3315(代表)	FAX(082)871−0272
	岡山営業所	岡山市北区辰巳35-103	〒700-0976	TEL(086)243−7751(代表)	FAX(086)243−7191
	米子営業所	米子市目久美町235-1	〒683-0035	TEL(0859)33−8157(代表)	FAX(0859)23−0709
	徳山営業所	周南市徳山字一ノ井手5631-4	〒745-0882	TEL(0834)22−5567(代表)	FAX(0834)22−5589
九州地区	福岡支店	福岡市博多区東比恵2-2-40	〒812-0007	TEL(092)474−5771(代表)	FAX(092)474−5775
	福岡サービスセンター	福岡市博多区東比恵2-2-40	〒812-0007	TEL(092)474−6001(代表)	FAX(092)474−6414
	北九州営業所	北九州市小倉北区愛宕2-6-4	〒803-0828	TEL(093)592−8611(代表)	FAX(093)592−8666
	鹿児島営業所	鹿児島市田上7-16-5	〒890-0034	TEL(099)281−1321(代表)	FAX(099)281−1252
	熊本営業所	熊本市尾ノ上1-11-12	〒862-0913	TEL(096)367−7361(代表)	FAX(096)369−6323
	長崎営業所	長崎県西彼杵郡時津町左底郷浜田74-1	〒851-2106	TEL(095)882−7710(代表)	FAX(095)882−7767
	宮崎営業所	宮崎市霧島3-59-2	〒880-0032	TEL(0985)29−1680(代表)	FAX(0985)25−0685
	大分営業所	大分市三佐1-19-7	〒870-0108	TEL(097)523−5161(代表)	FAX(097)523−5162
沖縄地区	沖縄営業所	宜野湾市宇地泊738 シーサイド・パーク102	〒901-2227	TEL(098)897−5677(代表)	FAX(098)897−5679

07129002

本社・工場	三条市東新保7-7	〒955-8510	TEL(0256)32−2111(大代表)
柏崎工場	柏崎市宝町2-58	〒945-0817	TEL(0257)23−5175(代表)
長岡工場	長岡市下条町倉ノ浦1069	〒940-1146	TEL(0258)22−2121(代表)

111WA0055- 0 1 2 3 dsp 22

株式会社コロナ

ホームページ http://www.corona.co.jp/